

利用価値 健康に貢献 命のカプセル

H20.10.20.



イラスト・高木優希



私たち消費者にとって、おいしい、安価、栄養豊富と三拍子そろった有用な食材であるたまご。でも、たまごは食材としてだけではなく、人類にとっても貢献している大切な素材でもあるのです。

例えば、ヒト用のインフルエンザのワクチンは、鶏の有精卵を利用して作られていますし、卵白に含まれるリゾチームは風邪薬などの原料として抽出されています。

また鶏卵はバイオテクノロジーの重要な素材としても使われています。「抗体」という言葉をご存じでしょう。体内に侵入してきたウイルスなどの外敵を攻撃する、人体にとり重要なメカニズムのひとつです。この抗体を生産する技術が鶏を利用して研究、開発されていて、鶏卵抗体または卵黄抗体と呼ばれています。

簡単に言うと、鶏に抗原を接種すると、その抗原に対する抗体が、産み落とすたまごの卵黄に生産されます。抽出すべき抗体の原料がたまごとして出てくるので、その後の取り扱いがたいへん容易になります。

これまでは、抗体を取り出すためにウシやブタ、ヒツジなどに抗原を接種し、その後、その動物から血液を採取して抗体を得ていました。それが、たまごというカプセルで容易に採取できるので画期的です。今後、ますます研究が進み、近い将来には私たちの健康のために役に立ってくれることでしょう。

命のカプセルのたまごは、無限の可能性を秘めたバイオのカプセルでもあるのです。

(ホームページ「たまご博物館」館長)